

## 「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」の 世界農業遺産認定について（知事コメント）

- 令和5年10月に国際連合食糧農業機関（F A O）へ申請していた「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が、本年8月26日、最終審査が行われ、世界農業遺産として認定された。
- 有田・下津地域の生産者をはじめとした関係者の皆様には、これまで地域を挙げて世界農業遺産認定に取り組まれたこと、その努力に敬意を表し心からお祝い申し上げます。
- 県内での世界農業遺産の認定は「みなべ・田辺の梅システム」に続き2例目で、県としても、県議会農業遺産推進協議会との両輪により今回の認定に向けて注力してきた成果として大変うれしくもあり、世界に誇れるものがまた一つ増えたと大変喜んでいる。
- この認定を契機に、世界に認められた歴史文化、栽培技術や石積み階段園の景観など400年以上前から続く「地域の宝」を未来へ継承するため、みかんの販売促進や誘客のための情報発信など、地域と一体となった取組を展開し、ブランド力の向上や関係人口の増加等につなげていきたい。